

# 直売所「林檎の森」

直売所 三上翔平



いつも直売所「林檎の森」をご利用いただきありがとうございます。

とにかく早くから暑い今年の夏ですが、直売所では、朝採り嶽きみで大人気の加賀谷農園のとうもろこしが8月1日より入荷しています。

初日から沢山のお客様で賑わい、嶽きみの人気ぶりを改めて感じています。

現在出ているとうもろこしの品種は、「めぐみ」という品種になっています。実が大ぶりで食べ応えがあり、とても甘みが強く生でも食べられるほどです。

来月にはめぐみ同様、甘さが強く粒皮が柔らかい「味来」という品種も出始める予定です。

大人気商品のため、早ければ午前中で売り切れの可能性もありますので早めのご来店をおすすめします。

みてはいかがでしょうか？

スイカも出荷のピークを迎えており、名産つがる市木造地区の美味しいスイカが入荷しています。そのほかメロンや桃も入荷しておりますので、おいしい食材を沢山食べて暑い夏を乗り切りましょう。

これからまだまだ暑い日が続くそうなので、仕事や農作業の休憩に林檎の森のおすすめラフランスのソフトクリームやシェークで暑さをクールダウンして下さい。また、夏バテを吹き飛ばすサラダから揚げ物などの惣菜も沢山ありますので、是非お買い求め下さい。スタッフ一同ご来店をお待ちしております。



嶽きみの発送は縦詰めにして鮮度維持に努めます



お気に入りの惣菜を食べて夏バテ解消!!



毎日大盛況の嶽きみコーナー

## これから注目の商品!



歯ごたえが楽しめる早生の枝豆

8月に入り早生の枝豆が入ってきました。これから9月中旬頃に中晩生種、10月頭頃に晩生種と入荷して来る予定となっています。早生種は歯ごたえが楽しめ、晩生種になるにつれて味が濃くなつてきます。好みに合わせてお買い求めください。また、枝豆には「メチオニン」という肝機能の働きを助ける栄養素や疲労回復に効果のあるビタミンB1、B2が含まれています。猛暑で疲れた体にビールと一緒にご賞味ください。



いつも当スタンドをご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、先月7月14日から7月31日まで行われた「あなたにあたってキャンペーン」は無事に大盛況で終わることができました。たくさんのご来場ありがとうございました。

そして8月1日からQR決済の取り扱いを開始しました。こちらは、各種PAYで給油、洗車が可能でキャッシュレスで便利になりました。一部のPAYで使った金額に応じてポイント還元のキャンペーンを実施中ですので詳しくは店頭の掲示物をご覧ください。

今後、QR決済のご使用時にご不明な点がありましたらスタッフまでお声がけください。



② QRコード決済ブランドを選択



① QRコード決済を選択



④ 選択した後確認ボタンを押す



③ 油種を選択後数量指定・金額指定を行う  
※満タン給油はありません



一ヶ月ごとに各種ブランドでポイント還元キャンペーンを行っている



⑤ 画面に出たQRコードを読み込んで決済を行い、給油を開始する

## QRコード決済

## での給油方法

# 生産情報

農業振興課主任 米澤 松太



## ○りんご作業 (8/15～9/15)

管内のりんごの肥大は、8月2日現在でふじが63.9ミリと、昨年とほぼ同じ生育となっています。

管内のりんご肥大状況 (8月2日調査)

	湯口	紙漣沢	相馬	平均	前年比	平年比
つがる	69.9	71.9	70.8	70.9	103.4%	106.1%
王林	66.0	59.6	63.3	63.0	107.3%	105.9%
ふじ	63.3	63.9	64.6	63.9	100.5%	107.8%

※単位は (mm)

底しましょう。

また、葉摘みの際でも果形が悪い果実は積極的に摘果し、適正着果に仕上げてください。

## ※黒星病の罹病果について

摘果した黒星病の罹病果は、来年の発生密度を増やさないためにも、摘み取った果実は、必ず園地内で焼却するか、土中に埋める等の処理を行ってください。

## ○適期収穫を目指しましょう

「つがる」や「きおつ」などの早生種では、晩生種と異なり熟度が揃いにくく、収穫適期の判断が難しいため、カラーチャートや各フルーツステーションに用意する収穫目安のサンプルを参考に適期収穫に努めてください。

9月に入り長雨が見込まれる場合には、無袋果のスズ斑病対策が必要になりますので、9月中旬をめぐりに特別散布を実施して下さい。ただし、前回との散布間隔が15日以上開いてしまう場合には、その前に散布して下さい。

## ○見直し摘果を行いましょう

品質向上に向けて、成りすぎぎとなっている部分の樹上選果を徹

なお、薬剤散布の際には、散布する薬剤の収穫前日数に十分注意して下さい。

## ○水稻

今後は登熟期に入ります。高温時には時々水の入れ替えを行い根腐れ防止に努め、低温時には深水にし、登熟促進に努めて下さい。カメムシ被害軽減のため、9月に入るまでは畦畔の草刈りは実施しないようにして下さい。

## 薬剤の使用基準一覧

殺菌剤	収穫前基準	使用回数	殺虫剤	収穫前基準	使用回数
オーソサイド (水)	前日	6	サイハロン (水)	7日	3
ストライド (顆水)	前日	3	バイスロイドEW	7日	4
ベフラン (液)	前日	3	イカズチWDG	前日	2
ダイパワー	前日	3	ファイブスター	前日	1
			フェニックスF	前日	2
			サムコルフ	前日	3
			バリアード (顆水)	前日	3

## 散布計画

回数	散布量	散布時期	基準薬剤	希釈倍数	備考
11	500㍓	8月下旬	ダイパワー サムコルフ 又は フェニックス カルシウム剤	1000倍 5000倍 4000倍	○前年黒星病・炭疽病の発生が多く見られた場合は、オーソサイド (水) にベフラン (液) を加用して散布する。 ○9月上・中旬に無袋果のすす斑病すす点病対策として効果のある薬剤を散布する。
特散	500㍓	9月中旬	ベフラン 又は、オーソサイド 又は、ストライド	1500倍 800倍 1500倍	

りんご病害虫防除暦 (第11回目・特別散布) ※生態の早まりにより散布時期に若干のズレがあります。

# 果実販売動向

販売課 田中 瑠偉



7月の果実動向は、スイカについては、全国猛暑日続きの影響により、引き合いの強い状況が続き、堅調な価格推移となりました。

メロンについては、各産地が前進傾向で推移しているなか、売場が確保されていることから安定した荷動きとなっています。

桃については、豊作傾向の山梨産が減少し、総体数量が少ないなか、高値基調の大玉については荷動きが限定的ではありますが、売場は広く確保されていることから中・小玉については堅調な販売となりました。

りんごについては、夏果実の売場が広く維持されていることから売場は狭く、ふじについては内部褐変による早期出荷で数量が抑制され、強保合いで推移した半面、後半にずれ込んだシナノゴールド・シナノゴールドについては潤沢な出回りとなり、厳しい販売が続いています。

今後、ふじ・和梨等について

は前進出荷傾向で数量減の見込みであり、また、8月上旬より長野県産を中心に早生りんごがスタートしますが、青森県産りんごの在庫が多いことから、引き続き厳しい販売が予想されます。産地市場のりんご部が3日から開始しましたが、年々極早生りんごの需要は少なく、価格はとれていない状況です。昨年産のシナノゴールド・シナノゴールドについては、8月いっぱいの販売見通しであり、流通在庫も滞ることが予想され、サンツがる・きあつの販売にも影響を及ぼす可能性が確実であることから、企画販売と早期出荷により有利販売に努めます。

全農あおもりデータ（7/31累計）、在庫数量は県りんご果樹課作成（6月末）

品 種	サンふじ	ふ じ	王 林	ジョナ	その他	合 計
単 価 (円)	2,459	3,548	2,675	2,770	2,693	2,602
前 年 比 (%)	77	78	89	72	91	82
在 庫 数 量 (ト)	5,231	8,685	1,649	5,642	2,435	23,642
前 年 比 (%)		176	294	255	413	285



恋空の選果がスタート



今年度初出荷となる極早生リンゴメルシー

# 青年部通信

事務局 小野 朋宣



青年部では、7月9日に第56回通常総会を開催した。部員32名が参加し、新型コロナウイルス感染症拡大防止徹底して行われた。

コロナ禍であることから出席数に心配されたが、全体の半数以上の出席が確認されたことから総会を無事成立することができ、議案も全て承認された。

議事では、本総会から参加した新入部員が「なぜ基幹産業のりんご栽培ではなくもち米栽培を事業としておこなっているのか」「ポリシューブックとは何か」といった質問があり、青年部活動を改めて振り返っていた。

祝辞では当JA三上隆基専務理事から「今総会をもって勇退される方はお疲れさまでした。この青年部に入室したことは宝物となります。私自身も青年部に入室して

いましたが、現在でも当時の部員らとは畑の話をしたり、プライベートの話をしたりする仲間です。皆さんの周りにまだ入室していない人がいたら、声をかけて仲間を増やして下さい。」と青年部時代の経験を交えながら青年部の大切



部長として最後の挨拶をする柴田部長



仲間の大切さを話す三上専務

さを話した。

議事終了後、役員改選した役員が前に並び、1人ずつ抱負を述べた。このうち宮川貴彦新部長は「みなさんの意見や要望を出しやすい環境を作り、それを取り入れて、今まで以上に青年部が地域で活躍出来るように努力していきたいと思いますので、これからよろしく願います」と力強く語った。



抱負を述べる宮川新部長 (左)

## 新役員紹介

- 部長 宮川 貴彦 (藤 沢)
- 副部長 成田 祐介 (紙漕沢)
- 副部長 溝江 翼 (湯 口)
- 会計 大場 隼人 (紙漕沢)
- 役員 今 大介 (昴)
- 監事 福島 秀幸 (藤 沢)
- 監事 福田 耕正 (桐の木沢)